

# 鉄道ピクトリアル

2011年12月号 Vol.61 No.12 通巻No.857

<特集> 大阪の私鉄ターミナル

■表 紙 大阪を代表するターミナル阪急梅田駅……………焼田 健

2009-6-23

キヤノン EOS 5 D Mark II EF24-105mm F 4 L 絞り f 5.0 タイム1/60 ISO640

■グラフ

でんしゃすてーしょん 浪速流（1～8ページ）

今泉博之・吉本 智・佐野嘉春・森田 宏  
……………富村哲男・池添智和・早川昭文・下嶋一浩  
岡本文彦・竹内宗隆・山中 茂・澤木良直  
70's 大阪の私鉄ターミナル風景（74～75ページ）…小林 武・真鍋裕司

\*

大阪の私鉄ターミナル 往年の情景……………構成：編集部… 25  
私鉄王国関西の拠点 大阪のターミナルを巡る  
……………写真：今泉博之・早川昭文ほか… 28  
南海汐見橋線 岸ノ里駅の変遷 ………………写真：藤井信夫ほか… 36  
D51その一族—1115分の1の素顔—(127) ………………構成：編集部… 38

\*

東京駅丸の内駅舎 復原工事進む ……………… 73  
〔東京地下鉄銀座線用1000系／都営荒川線に33年ぶりの花電車／205系を富士急行へ甲種輸送／JR東日本113系幕張車さよなら運転／華やかに繰り広げられた「群馬デステイネーションキャンペーン」ほか〕 76～81  
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）…………… 82  
しなの鉄道169系 最近の話題 ………………佐々木晶朗… 90  
2011年“越中おわら風の盆”高山線臨時列車の話題 ……杉下 浩生… 92  
車両交代が進むミャンマーの日本型気動車 ………………斎藤 幹雄… 94  
七尾線電化20周年記念イベント開催 ………………杉下 浩生… 96

■本文

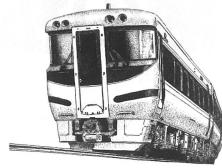
今月の話題：大阪の私鉄ターミナル ………………編集部… 9  
「大阪の私鉄ターミナル」を考える ………………今田 保… 10  
大阪の私鉄ターミナル 線路配線を見る ………………祖田 圭介… 40  
大阪 昔日の私鉄ターミナル ………………高山 禮蔵… 49  
南海汐見橋駅と汐見橋線ものがたり ………………藤井 信夫… 57  
統計から見た大阪の私鉄ターミナル ………………柴田 東吾… 68

\*

鉄道の話題 ………………編集部… 72  
書評(573)『私が見た特殊狭軌鉄道 第1巻』 ………………和久田康雄… 97  
ミャンマーへ行った日本型DC 2011年の状況 ………………斎藤 幹雄… 98  
分析・鉄道趣味(2)—鉄道フォーラム・ウェブ・アンケート調査の分析から  
……………苅谷寿夫・辻 泉… 106  
鉄道エッセイ 合造車あれこれ ………………根本 幸男… 112  
9月のメモ帳 ……………… 118  
読者短信・情報ファイル ……………… 119  
後部車から ……………… 123

ISSN0040-4047  
Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

## 大阪の私鉄ターミナル

都市鉄道の輸送を考察するうえで、ターミナルの位置や設備、複合する機能は重要なポイントであるといえよう。特に都心方に起点を持ちきわめて多数の旅客が利用する大手私鉄のターミナルは、その鉄道の印象を左右するとともに、輸送・運転機能の中核として位置づけられており、各鉄道はさまざまな工夫によって維持している。それぞれの私鉄におけるターミナルは、運転、施設をはじめ、多彩な分野が複合して成り立っており、その様相は鉄道趣味・研究のうえでも多大な興味を見出すことができる。本誌では、2011年5月号において「東京の私鉄ターミナル」と題し、広く首都圏都心部の私鉄ターミナルを、文化として捉えて特集したが、本号では東京に対し、私鉄文化として歴史的に一歩リードするといわれる大阪の私鉄ターミナルを概観してみたい。

私鉄文化として見た大阪のターミナルは、東京に対して総体的に優れているという話はよく耳にする。マーケットや百貨店を併設したターミナルも大阪が発祥であり、その他でもたとえば乗降別に分離したホーム配置も大阪が始まりであるといわれる。近鉄の上本町や京阪の天満橋などで見られたように、当初は別位置にホームを設けて乗降分離を図っていた構内は、列車編成の大型化により、1線櫛形形態のホーム配置に形が進化し、その考え方方が東京で広く採用されたのだそうだ。実際、東京で1線櫛形ホームによる乗降分離は戦後輸送力増強時の改良によって出現したものであり、なるほどと思わざるを得ない。これは大阪の私鉄ターミナル文化を象徴した設備機能の一例であるが、まだまだ大阪を源とした独自の私鉄ターミナル自慢は存在するものと思われ、大阪をめぐる鉄道興味は尽きない。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI  
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan